

ミドナ通信



～届けよう その優しさを 献血で～

2021年春号

目次

- 1. ヤングミドナサポーターとは
- 2. ヤングミドナサポーターの活動
- 3. 知っていますか？
- 4. どんな治療に使われているの？
- 5. 献血してみよう

1. ヤングミドナサポーターとは

三重県では毎年、地域や学校などにおいて献血啓発活動に参加していただく献血ボランティアを「ヤングミドナサポーター」として広く高校生・大学生などから募集しており、昨年度は533名の方がヤングミドナサポーターとして活動しました。なお、募集については高等学校や大学などを通じて毎年行っております。



献血推進キャラクター「けんけつちゃん」

県内地区別ヤングミドナサポーター人数

桑名管内	96名	四日市管内	32名
鈴鹿管内	16名	津管内	143名
松阪管内	121名	伊勢管内	48名
伊賀管内	33名	尾鷲管内	2名
熊野管内	42名		

所属： 高校生 478名 その他学生 55名

2. ヤングミドナサポーターの活動

令和2年度は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、イベント活動が例年より大きく減少しましたが、そうした状況のなかでも様々な活動に参加していただきました。

(1) 街頭献血啓発活動

令和2年度も三重県では7月1日～8月31日の2か月間に渡り「愛の血液助け合い運動」を実施しました。

期間中の8月4日(火)、鳥羽市民文化会館にてヤングミドナサポーターの皆さんから市民の方々に対して献血の呼びかけを行っていただきました。



(2) 献血応援メッセージの募集

献血にご協力いただいている方々や、献血をしてみようかなと考えている方々に向けた「献血応援メッセージ」を募集しました。

- ◆「献血をしよう！という気持ちと、ご自身の血液で誰かの役に立ち、誰かが救われるので、ぜひ献血に協力してほしいです。」【三重県立名張青峰高等学校】
- ◆「16歳になれたから献血ができる。18歳になったら献血できる量が増える。献血は私も含めてみんなの問題。だから私は献血に協力します。」【三重県立名張高等学校】



【三重県立木本高等学校の皆さん】

皆さんが献血に対して様々な想いを持たれていることが伝わりました。心強く温かいメッセージをありがとうございました。いただいた他のメッセージについては三重県赤十字血液センターホームページをご覧ください。

(3) 献血推進に関するアンケートの実施

高校生献血推進会議に代わり、献血推進をテーマとしたアンケートを実施しました。

- ・献血啓発で参加出来そうな活動はありますか？
→ポスター、チラシの作成、文化祭での献血啓発
事務局：今年度もイベントの制限が予想されます。ご意見にあったポスター・チラシなどの募集も検討したいと思います。また、文化祭などで校内に献血バスを見かけたらぜひ呼びかけなどの応援をお願いいたします。
- ・若年層（10代～30代）の献血者数が低い原因はどうしてだと思いますか？
→献血への理解不足、恐怖不安感、そもそも興味がない
事務局：三重県では県教育委員会のご協力を得て、ほとんどの県立高等学校で献血セミナーを実施しています。また、私立高等学校などでも積極的に実施しています。短い時間ですがご理解をいただけるよう取り進めていきます。

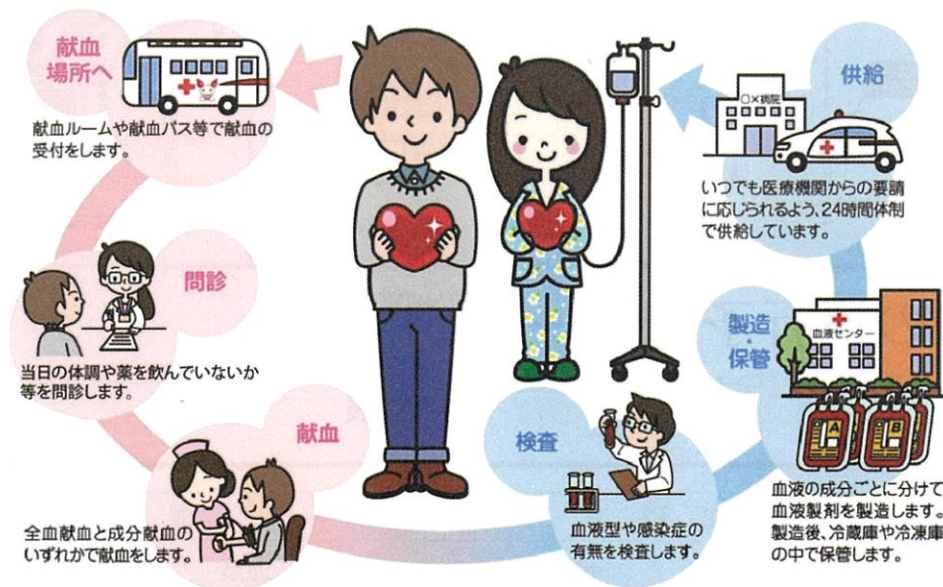
街頭啓発活動での施設入口での声掛け、のぼり立て看板などが効果的というご意見もあり、聴覚・視覚に訴えることの大切さを改めて感じさせていただきました。

たくさんのご回答ありがとうございました！

3. 知っていますか？

血液は、栄養や酸素の運搬、免疫など人間の生命を維持するために不可欠です。現在、血液の機能を完全に代替できる手段はないため、医療において輸血は欠かすことができない治療法となっています。しかし、全国的に献血に協力していただく若い方が少なくなっており、三重県における10代・20代の献血率は全国平均を大きく下回っております。もし、このままの状況が続けば、将来、治療に必要な血液が確保できなくなり、救える命が救えなくなるという事態が生じるおそれがあります。皆さまの献血が輸血医療を支えています。

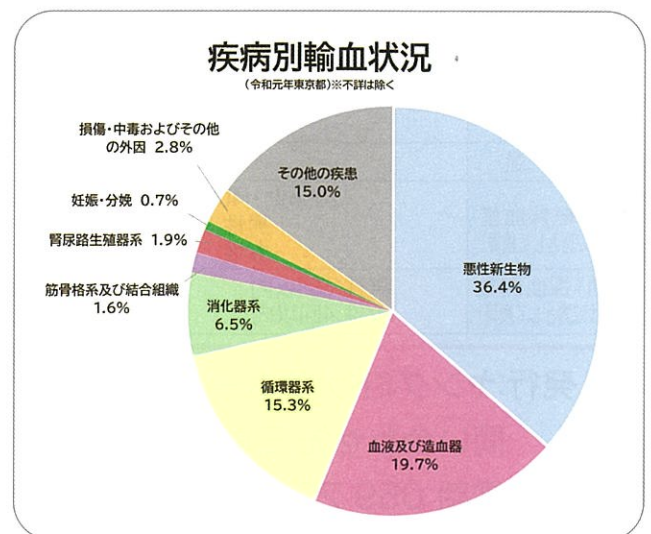
献血いただいた血液は、献血会場から各地のブロック血液センターに運搬され、精密な検査や血液成分ごとに分離が行われて血液製剤となり、適切な温度下で保管されます。血液センターでは医療機関からの要請に24時間365日対応できる体制を整えており、患者さんが必要とする時に血液が届けられます。



4. どんな治療に使われているの？

輸血用血液製剤の多くは、不慮の事故などに伴う治療ではなく、がんや白血病などの患者さんの治療に使用されます。日本国内では、1日あたり約3,000人の患者さんが輸血を受けていると言われています。輸血を受けている方の約85%は50歳以上です。

若い世代の方の献血へのご協力が必要不可欠です。



5. 献血してみよう

○献血ルームの場所は…

<p>献血ルーム「サンセリテ」(四日市) 四日市市安島1-3-31 近鉄四日市駅前トナリエ四日市5F</p> <p>TEL:0120-39-5863 休 日:12/29~1/3</p> <p>受付時間 ●全血 10:00~11:45、13:00~17:30 ●成分 10:00~11:00、13:00~17:00</p>	<p>三重県赤十字血液センター(津) 津市桜橋2丁目191番地 津駅東口から海岸方面へ 徒歩12分(約600m)</p> <p>TEL:0120-05-5632 休 日:土曜日、12/29~1/3</p> <p>受付時間 ●全血 9:00~11:45、13:00~16:30 ●成分 9:00~11:00、13:00~16:00</p>	<p>献血ルーム「ハートワン」(伊勢) 伊勢市船江1丁目471-1 ミタス伊勢内</p> <p>TEL:0120-25-7821 休 日:金曜日、12/29~1/3</p> <p>受付時間 ●全血 10:00~11:45、13:00~17:30 ●成分 10:00~11:00、13:00~17:00</p>

献血バスの運行予定は…

血液センターの公式ホームページをチェック!



採血基準

献血の種類	全血献血		成分献血	
	200mL献血	400mL献血	けっしょう 血漿	血小板
1回献血量	200mL	400mL	600mL以下 (循環血液量の12%)	
年齢	16歳~69歳	男性:17歳~69歳 女性:18歳~69歳	18歳~69歳	男性:18歳~69歳 女性:18歳~54歳
	ただし、65~69歳の者については、60歳に達した日から65歳に達した日の前日までの間に採血が行われた者に限る。			
体重	男性:45kg以上 女性:40kg以上	男女とも 50kg以上	男性:45kg以上 女性:40kg以上	
最高血圧	90mmHg以上180mmHg未満			
最低血圧	50mmHg以上110mmHg未満			
脈 拍	40回/分以上100回/分以下			
体 温	37.5℃未満			
年間*総採血量 (1念は52週として換算)	200mL・400mL全血を合わせて 男性:1,200mL以内 女性:800mL以内		—	—
年間*採血回数 (1念は52週として換算)	男性:6回以内 女性:4回以内	男性:3回以内 女性:2回以内	血小板成分献血1回を2回分に換算して 血漿成分献血と合計で24回以内	

発行:ヤングミドナサポーターみえ連絡協議会

問い合わせ先:三重県赤十字血液センター 献血推進課内(津市桜橋2-191)

電話 059-229-3582 FAX 059-229-3614